

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和6年8月16日(2024.8.16)

【公開番号】特開2023-28002(P2023-28002A)  
 【公開日】令和5年3月3日(2023.3.3)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-041  
 【出願番号】特願2021-133432(P2021-133432)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00(2006.01)

G 1 6 H 50/00(2018.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 D

G 1 6 H 50/00

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月7日(2024.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検体に加わった外力に関する外力情報を取得する外力情報取得部と、  
 取得された前記外力情報に基づいて、前記被検体に対する医療行為を支援する医療支援情  
 報を生成する医療支援情報生成部と、  
 生成された前記医療支援情報を出力する出力制御部と、  
 を備える医療支援装置。

【請求項2】

30

前記医療支援情報生成部は、前記被検体の医用画像と前記外力情報との組み合わせを前  
 記医療支援情報として生成する、  
 請求項1に記載の医療支援装置。

【請求項3】

前記外力情報取得部は、医用画像と前記外力情報とを有するデータセットに基づいて学習  
 された学習済みモデルに対して、前記被検体の医用画像を入力することで、前記被検体に  
 加わった外力に関する外力情報を取得する、  
 請求項1又は2に記載の医療支援装置。

【請求項4】

40

前記出力制御部は、生成された前記医療支援情報をディスプレイに表示させる、  
 請求項1～3のいずれか1項に記載の医療支援装置。

【請求項5】

前記医療支援情報生成部は、前記被検体の医用画像と前記外力情報との組み合わせを前記  
 医療支援情報として生成し、

前記出力制御部は、前記医用画像に前記外力情報を重ねて前記医療支援情報を表示さ  
 せる際、前記医用画像上に設定された非表示領域、又は、表示されるマウスポインタの周  
 囲領域について前記外力情報の表示を非表示にする、

請求項4に記載の医療支援装置。

【請求項6】

前記医療支援情報生成部は、取得された前記外力情報に基づいて、検査の要否及び検査

50

オーダの少なくとも一方に係る検査情報を前記医療支援情報として生成する、  
請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の医療支援装置。

【請求項 7】

前記医療支援情報生成部は、前記外力情報と前記検査情報のうち検査オーダとを有するデータセットに基づいて学習された学習済みモデルに対して、前記被検体の外力情報を入力することで、前記被検体の検査オーダを生成する、  
請求項 6 に記載の医療支援装置。

【請求項 8】

前記医療支援情報生成部は、取得された前記外力情報に基づいて、前記被検体内の損傷部位を識別する損傷部位情報を前記医療支援情報として生成する、  
請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の医療支援装置。

10

【請求項 9】

前記医療支援情報生成部は、前記外力情報と前記損傷部位情報とを有するデータセットに基づいて学習された学習済みモデルに対して、前記被検体の外力情報を入力することで、前記被検体の損傷部位情報を生成する、  
請求項 8 に記載の医療支援装置。

【請求項 10】

前記医療支援情報生成部は、取得された前記外力情報に基づいて、前記被検体の治療計画を表す治療情報を前記医療支援情報として生成する、  
請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の医療支援装置。

20

【請求項 11】

前記医療支援情報生成部は、前記外力情報と前記治療情報とを有するデータセットに基づいて学習された学習済みモデルに対して、前記被検体の外力情報を入力することで、前記被検体の治療情報を生成する、  
請求項 10 に記載の医療支援装置。

【請求項 12】

被検体に加わった外力に関する外力情報を取得するステップと、  
取得された前記外力情報に基づいて、前記被検体に対する医療行為を支援する医療支援情報を生成するステップと、  
生成された前記医療支援情報を出力するステップと、  
を有する医療支援方法。

30

40

50